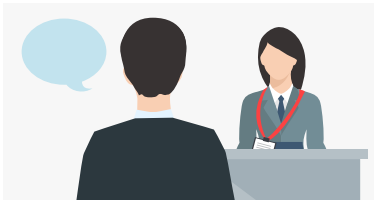


# 面接試験のマナー

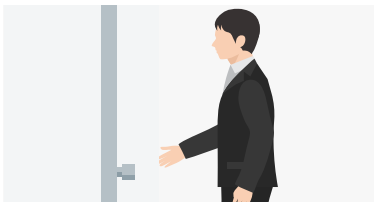
## ■面接試験の形式

面接試験は三段階で行われるのが一般的です。第一段階の面接では筆記試験などで絞られた学生を人物評価でさらに選別します。第二段階では、人事課長や人事部長が内定水準レベルまで絞り込みます。第三段階は最終の合否判定のための面接で、社長や役員が担当します。また、面接には人事担当者だけでなく、営業や技術担当等ライン部門が参加するケースも増えています。実際の面接試験の形式は、次のような方法があります。



### 1. 受付

- (1) 会社に一步足を踏み入れた時から面接は始まっていると思って行動すること。
- (2) 受付で「大学名、学部学科、氏名」を名乗り挨拶をし、面接に来たことを伝える。



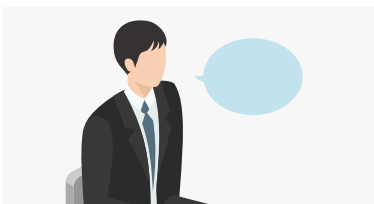
### 2. 入室

- (1) 面接室に入る時はドアを2回ノックし、静かにドアを開ける。
- (2) 中に入り、ドアの方を向いて閉める。(後手で閉めないこと)
- (3) ドアを閉めたら、その場で面接官の方へ向き直り、「失礼します」と会釈をする。
- (4) 面接官の指示に従って受験者用の椅子の所まで進み、椅子の横に立ち止まってから、改めて面接官に礼をする。



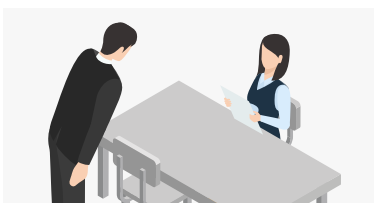
### 3. 自己紹介・着席

- (1) 「大学名、学部学科、氏名」をはっきり名乗り、「よろしく申し上げます」と言う。
- (2) 「どうぞ」などの着席の指示を待ち「失礼します」と返事をして着席する。
- (3) 着席の姿勢は、背筋を伸ばして胸を張り、男子は足を肩幅位に開き、両手を軽く握って膝の上におく。女子は両足を揃え、両手を軽く組んで、膝の上におく。



### 4. 面接

- (1) 応答は面接官の顔を見て、明るく意欲のある表情でハキハキと答える。
- (2) 面接官が複数の時は、質問者の方向に上半身に向けて応答する(視線だけ向けないように注意する。)



### 5. 退室

- (1) 面接が終わったら椅子の横に立ち、面接官に向かって「ありがとうございました」と言い、礼をする。「失礼します」と言ってドアの前まで行く。
- (2) ドアの前で面接官に向かって再び「失礼します」と言って会釈をし、入室の時と同様に、静かにドアを開け退室する。
- (3) 部屋を出ても気をゆるめず、担当者に礼を述べてから帰ること。